

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00052)

施策	17	子どもの権利を尊重し育ちを支える環境の整備・充実
目標	06	すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち
施策担当課	子ども家庭支援課	関係課 児童相談所設置準備担当

施策目標 支援を必要とする子どもや家庭への取組が充実・強化され、子どもの最善の利益を実現する社会づくりが推進されています。法的介入など専門性の高い機能を持つ区立児童相談所が設置され、これまで以上に迅速かつ確かな児童虐待対応が実施されています。子育てや就労などのきめ細かな支援の仕組みが整い、ひとり親家庭が個々の状況に応じて自立した生活を送ることにより、子どもの健全な育成が図られています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	要保護児童等新規受理件数	指標名(1)	児童虐待に関する相談・通告対応率
算式・指標説明		算式・指標説明	ソーシャルワーク実施件数÷要保護児童等新規受理件数【行政】
指標名(2)	子育て寄り添い訪問実施件数	指標名(2)	子育て寄り添い訪問事業により安全確認及び支援につなげた子どもの割合
算式・指標説明		算式・指標説明	安全確認及び支援につなげた子ども÷乳幼児健康診査未受診・保福サービス等を利用していない子ども【行政】
指標名(3)		指標名(3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(4)		指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績		
活動指標	活動指標(1)	1 件	1,188	1,350	1,217	1,350	1,242	
	活動指標(2)	2 件	237	157	157	114	114	
	活動指標(3)	3						
	活動指標(4)	4						
成果指標	成果指標(1)	5 %	100	100	100	100	100	令和12年度
	成果指標(2)	6 %	100	100	100	100	100	令和12年度
	成果指標(3)	7						
	成果指標(4)	8						
	成果指標(5)	9						
	成果指標(6)	10						
施策コスト	事業費	11 千円	1,653,175	1,794,834	1,668,161	1,789,412	1,649,121	特記事項
	人件費	12 千円	663,727	700,612	741,467	798,444	887,200	
	総事業費 (11+12)	13 千円	2,316,902	2,495,446	2,409,628	2,587,856	2,536,321	
	国・都からの補助金等	14 千円	390,802	426,022	311,355	304,339	357,192	
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %			4.0	3.7	5.3	
	人件費比率 (12÷13)	16 %	28.6	28.1	30.8	30.9	35.0	

<p>課題・分析</p>	<p>区における新規の児童虐待対応件数は昨年度より16件増の1,053件でした。学校や保育園など、子どもが所属する機関からの通告が658件で、関係機関の気づきが、早期発見・重篤化防止に繋がりました。虐待の背景には、DV、保護者のアルコールの課題、疾病など複合的な課題がある家庭もあり、保健センターや福祉事務所、医療機関等との協力した対応が必要です。また、通告内容や調査・対応によりリスクが高く法的介入の検討が必要と判断したケースは児童相談所へ送致を行い、その結果一時保護となるケースもあり、子どもの安全を守るためには児童相談所との協力関係が欠かせません。子どもと家庭の総合相談窓口「ゆうライン」、ひとり親の相談、母子・女性及び家庭相談など、支援に繋げる相談体制は整備しましたが、相談数は減少または横ばいです。「子どもと子育て家庭の実態調査」やヤングケアラーの実態調査から、潜在化している支援を要する子どもや家庭があると考えられ、相談に繋げる方法が課題と捉えています。</p>
<p>施策の成果</p>	<p>「（仮称）杉並区子どもの権利に関する条例」の制定に向け、子どもの権利擁護に関する審議会を開催しました。また、子どもの意見や思いを反映させるため、子どもワークショップ等において子どもの考えや思いの聴き取りを行いました。</p> <p>子ども家庭支援センターでは、令和4年度からの継続支援ケースを含む1,935件について、要保護児童対策地域協議会を構成する関係団体と連携を図り、相談・支援を行うとともに、要支援家庭を対象にしたサービスに繋げるなど、児童虐待の予防・重篤化の防止に取り組み、子どもが地域で安全に生活できる環境の整備を進めました。</p> <p>ひとり親家庭支援では、養育費確保支援事業において、保証契約締結費用3件、公正証書作成等費用2件の助成を行ったほか、就労支援のプログラム策定で目標を達成した13名にアフターケアを実施するなど、子育てを支える経済的基盤づくりに取り組みました。</p> <p>区立児童相談所設置に向け、運営の基本方針に子どもの権利保障の観点等を記載した「杉並区児童相談所設置運営計画（第2次更新）」を取りまとめ、すべての子どもたちを対象にした児童相談体制の構築に向け検討を進めました。</p>
<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>今後の進め方</p> <p>子どもの権利擁護をより一層推進するため、審議会の答申や子ども等からの意見をふまえ、「（仮称）杉並区子どもの権利に関する条例」の制定に取り組みます。また、子どもの権利を保障するための施策について、子どもの声を聴き反映させながら検討を進めていきます。</p> <p>子どもの安全を地域で適切に見守ることが出来るよう、要保護児童対策地域協議会の支援力向上に取り組みます。また、要支援要保護児童等の支援を出生前から切れ目なく行えるよう子ども家庭支援センターと保健センターの連携を更に強化し、児童虐待の未然防止、重篤化の防止に取り組みます。</p> <p>ヤングケアラーや子どもの貧困対策など、支援が必要な子どもへの支援策を関係書簡と連携し組織横断的に検討していきます。</p> <p>令和8年に設置する区立児童相談所が、法的介入など専門性の高い支援を適切に実施できるよう、人材育成や運営方法の検討に取り組みます。また、社会的養護自立支援拠点事業等の措置児童への支援事業や子どもの意見聴取等の仕組みの整備などを着実に進めていきます。</p> <p>ひとり親家庭支援の就労と自立を支援を推進するため、自立支援給付金事業や養育費確保支援事業の周知に努めるとともに、7年度に実施する、ひとり親家庭の意識や生活実態に関する調査の結果を踏まえ、今後の支援策を検討します。</p>

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 17】【施策名称 子どもの権利を尊重し育ちを支える環境の整備・充実】

金額の単位は千円

(00052)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 197	母子・女性・家庭相談			1,932	24,794	26,726	現状維持
2 198	女性福祉資金貸付			700	7,641	8,341	現状維持
3 199	母子及び父子福祉資金貸付			2,377	17,941	20,318	現状維持
4 228	子ども家庭支援センター相談事業			11,155	64,823	75,978	現状維持
5 229	子どもショートステイ			35,155	13,513	48,668	推進（拡充）
6 230	児童虐待対策			28,086	501,310	529,396	現状維持
7 232	ひとり親家庭支援			15,004	29,590	44,594	現状維持
8 233	児童扶養手当支給			691,751	30,662	722,413	現状維持
9 236	児童育成手当支給			508,810	15,289	524,099	現状維持
10 237	児童育成手当（障害手当）支給			45,044	2,511	47,555	現状維持
11 239	ひとり親家庭等医療費助成			79,628	25,534	105,162	現状維持
12 251	民営母子生活支援施設に対する保護委託			160,895	13,980	174,875	現状維持
13 259	ヤングケアラー支援			6,880	5,525	12,405	推進（拡充）
14 273	見守り強化事業			7,438	11,028	18,466	現状維持
15 275	子どもの権利擁護の推進			8,505	35,744	44,249	推進（拡充）
16 281	区立児童相談所の設置準備			6,698	36,631	43,329	推進（拡充）
17 285	子ども家庭支援センターの維持管理			16,168	26,736	42,904	現状維持
18 293	区立児童相談所の整備			7,832	17,502	25,334	推進（拡充）
19 297	子ども家庭支援センターの整備			15,063	6,446	21,509	その他
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,649,121	887,200	2,536,321	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00053)

施策	18	子どもの居場所づくりと育成支援の充実
目標	06	すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち
施策担当課	児童青少年課	関係課

施策目標	子どもたちが安全・安心に過ごせる場所が整備されています。 子どもたちが成長段階に応じた豊かな遊びや多種多様な経験、人とのかかわりを積み重ねることを通じて、自主性や社会性を育むことができます。
------	--

活動指標		成果指標	
指標名(1)	児童青少年センター、児童館、子ども・子育てプラザ及び放課後等居場所事業利用者数	指標名(1)	放課後等居場所事業利用者の満足度
算式・指標説明		算式・指標説明	放課後等居場所事業の利用者アンケート結果【区民】
指標名(2)	次世代育成基金活用事業参加児童・生徒数	指標名(2)	
算式・指標説明	各事業の参加人数の合計	算式・指標説明	
指標名(3)	学童クラブ入会児童数	指標名(3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(4)		指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績			
活動指標	活動指標(1)	1 人	1,138,020	1,121,000	1,233,881	1,347,418	1,379,488		
	活動指標(2)	2 人	272	758	673	717	732		
	活動指標(3)	3 人	4,983	5,432	5,490	6,013	6,047		
	活動指標(4)	4							
成果指標	成果指標(1)	5 %	0.0	85.0 以上	94.2	85.0 以上	94.6	85.0% 以上	令和12年度
	成果指標(2)	6							
	成果指標(3)	7							
	成果指標(4)	8							
	成果指標(5)	9							
	成果指標(6)	10							
施策コスト	事業費	11 千円	595,384	729,397	685,553	832,623	782,426	特記事項	
	人件費	12 千円	1,548,620	1,579,355	1,660,415	1,594,850	1,642,069		
	総事業費 (11+12)	13 千円	2,144,004	2,308,752	2,345,968	2,427,473	2,424,495		
	国・都からの補助金等	14 千円	82,864	65,566	93,625	3,257	3,257		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %			9.4	5.1	3.3		
	人件費比率 (12÷13)	16 %		72.2	68.4	70.8	65.7	67.7	

課題・分析	<p>子どもの居場所づくりは、平成26年度以降、小学校内での放課後等居場所事業の実施やコミュニティふらっと永福での中・高校生の新たな居場所の整備など、児童館再編の取組を中心に進めてきましたが、令和5年9月に取りまとめた児童館再編の検証結果では、様々な課題があることや、再編による居場所には見られない児童館ならではの特性があること等が明らかとなりました。</p> <p>区ではこの検証結果や国の動向等を踏まえ、困難を抱える子どもを含むすべての子どもを対象としたより良い子どもの居場所のあり方について改めて検討を行い、子どもの多様な居場所づくりを推進していく必要があります。</p> <p>次世代育成基金は、基金創設後の12年で述べ5,500人を超える子どもに様々な体験機会を提供するなど成果を挙げていますが、これまでの基金の活用方法を踏まえながら、必要に応じて見直しを行うなど、今後も持続可能な形で基金運用を行っていく必要があります。</p>
施策の成果	<p>小学生の放課後等居場所事業は、令和5年4月から新たに高井戸第三小学校で開始し、小学校全40校中15校で実施しました。安全・安心な居場所や、創意工夫を凝らした様々なプログラムを提供することで、利用児童の満足度は目標の85%を上回る94.6%となりました。また、令和5年4月から、学校休業日（土曜日を除く）における実施時間の拡充を2校で試行的に実施し、その取組状況等を踏まえ、令和6年度からすべての実施校において実施時間の拡充を行うこととしました。</p> <p>学童クラブは、小学校の改築に合わせた整備等により、令和6年4月に向けて151人の受入枠拡大を行ったほか、区内2所目となる重度重複障害児受入指定クラブを整備しました。また、令和6年度から入退室管理アプリケーションを導入するための準備を進めました。</p> <p>放課後等居場所事業や学童クラブなど、区における子どもの居場所づくりの今後の方向性については、当事者である子どもの意見を聴きながら、令和6年度中に「（仮称）杉並区子どもの居場所づくり基本方針」を定めることとしました。</p> <p>また、次世代育成基金については、令和5年度は、基金活用事業を12件実施し、令和4年度を大きく上回る732名の子どもに貴重な体験機会を提供することができました。</p>
<p>改善・見直しの方向 中長期</p> <p>今後の進め方</p>	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>児童館や放課後等居場所事業、子ども・子育てプラザ、学童クラブなどの子どもの居場所づくりに関する取組の方向性は、令和7年1月に策定を予定している「（仮称）杉並区子どもの居場所づくり基本方針」の中で明らかにすることとしていることから、今後は、この基本方針の内容に基づき、子どもが安心して自分らしく居られる居場所の充実を図れるよう、取組を進めていきます。</p> <p>次世代育成基金については、今後も寄附勸奨の取組を継続しながら、多くの子どもたちに貴重な経験・体験の機会を提供できるよう努めます。また、基金創設から10年以上が経過したことから、これまでの基金の活用方法や内容を踏まえながら、必要に応じて活用方法等の見直しを行っていきます。</p>

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 18】【施策名称 子どもの居場所づくりと育成支援の充実】

金額の単位は千円

(00053)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 226	青少年育成			17,371	30,832	48,203	現状維持
2 227	青少年の自立応援・社会参加事業			10,759	12,284	23,043	現状維持
3 254	児童健全育成事業			337,785	1,375,358	1,713,143	推進（拡充）
4 255	子ども国内交流事業			4,865	9,376	14,241	現状維持
5 261	次世代育成基金の運営			14,693	10,245	24,938	現状維持
6 268	子どもプレーパーク事業			6,514	1,925	8,439	推進（拡充）
7 284	児童青少年センター・児童館等の維持管理			390,439	202,049	592,488	推進（拡充）
8	以下再掲事業分の評価表						
9 253	学童クラブ事業						
10 291	学童クラブの整備						
11 292	富士見丘小学校学童クラブの整備						
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				782,426	1,642,069	2,424,495	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00054)

施策	19	安心して子どもを産み育てられる環境の充実
目標	06	すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち
施策担当課	地域子育て支援課	関係課 児童青少年課 健康推進課等

施策目標	<p>出産・子育てを希望するすべての人たちが、安心して子どもを産み育て、子育ての喜びを実感できる社会が実現されています。 地域の人材や資源を有効に活用し、地域全体で子育て家庭を支える仕組みが築かれています。</p>
------	---

活動指標		成果指標	
指標名(1)	子育て応援券提供サービス数	指標名(1)	子育てが地域に支えられていると感じる割合
算式・指標説明	子育て応援券のサービス提供事業者数	算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(2)	4か月までの乳児の訪問回数	指標名(2)	今後この地域で子育てをしたいと思う親の割合
算式・指標説明	すこやか赤ちゃん訪問件数	算式・指標説明	乳幼児健康診査時アンケート【区民】
指標名(3)	子ども・子育てプラザ数	指標名(3)	パパママ学級受講率
算式・指標説明		算式・指標説明	第一子の出生数に対する受講者数の割合(対象は初産婦)【行政】
指標名(4)	利用者支援事業実施状況	指標名(4)	
算式・指標説明	来所者数、電話対応数及び出張型利用者支援事業参加者数	算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	件	1,266	1,350	1,186	1,350	1,157		
	活動指標(2)	2	人	4,001	4,600	3,772	4,212	3,766		
	活動指標(3)	3		5	6	6	7	7		
	活動指標(4)	4	件	18,262	19,000	17,320	19,000	16,651		
成果指標	成果指標(1)	5	%	74.4	77.0	73.5	78.0	67.4	85.0%	令和12年度
	成果指標(2)	6	%	96.6	97.0	96.4	98.0	97.1	98.0%	令和12年度
	成果指標(3)	7	%	49.8	56.0	61.6	57.0	60.4	60.0%	令和12年度
	成果指標(4)	8								
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	9,842,830	9,685,826	9,318,105	11,242,914	10,413,255	特記事項 ・活動指標4は、子どもセンターが実施している利用者支援事業の全体がわかるような指標に変更しました。	
	人件費	12	千円	712,942	699,660	720,226	715,324	791,208		
	総事業費(11+12)	13	千円	10,555,772	10,385,486	10,038,331	11,958,238	11,204,463		
	国・都からの補助金等	14	千円	5,813,864	5,877,537	5,269,936	6,200,193	6,463,791		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15	%			4.9	15.1	11.6		
	人件費比率(12÷13)	16	%	6.8	6.7	7.2	6.0	7.1		

課題・分析	<p>子育て応援券事業は、令和6年4月のデジタル化を受け、子育てを地域で支えあうという事業目的を達成する仕組みとなるよう、利用状況の評価・検証を行う必要があります。</p> <p>産前・産後支援ヘルパー事業については、児童のお世話や見守りを可能としたこと等に伴い、ヘルパー事業の利用数が増加傾向にある一方、委託事業者数は横ばいであることから、新たな委託事業者の開拓が課題となっています。</p> <p>子どもセンターにおける利用者支援事業は、地域の子育て支援相談窓口としての機能を果たしてきていますが、相談件数が年々減少してきているため、効率的・効果的な事業の実施方法を検討する必要があります。</p>
-------	---

施策の成果	<p>ゆりかご面接の実施率は99.9%、すこやか赤ちゃん訪問の実施率は102.2%となるなど、妊娠期から子育て期までの切れ目のない伴走型相談支援を行うことができました。また、面接や訪問実施時に、出産応援ギフト・子育て応援ギフトを支給し、経済的負担の軽減も図ることができました。</p> <p>子どもセンターでは、区民の利便性の向上を図るため、令和5年9月にインターネットから相談予約ができるシステムを導入し、予約数が令和4年度の同時期と比較して1.77倍に増加しました。また、子どもセンター、子ども・子育てプラザ、保健センターとの連携を深めるため、利用者支援事業連絡会を設置し、情報共有を行いました。</p> <p>子育て応援券事業については、令和6年度のデジタル化に向け、デジタル版子育て応援券の導入及び運用業務委託における事業者選定を実施するとともに、運用開始に向けて関係機関との調整や事業者への丁寧な周知を行いました。また、有償応援券購入手続の電子申請・電子決済導入に向けて、申請フォームの構築等を進めました。</p> <p>機能移転後の下高井戸児童館を改修し、子ども・子育てプラザ下高井戸を令和5年9月に開設しました。これにより区内7地域に各1か所の子ども・子育てプラザを整備しました。</p>
-------	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>現状維持</p> <p>出産・子育て応援事業について、児童福祉法及び子ども・子育て支援法の改正により、令和7年度から法定事業化するため、法の主旨を踏まえた事業の見直しを行い、切れ目ない相談支援の一層の充実を図ります。</p> <p>産後ケア事業については、生後間もない乳児が対象であるため、引き続き安全管理の徹底など、質の確保に努めてまいります。</p> <p>子ども・子育てプラザやつどいの広場では、令和7年1月に策定予定の「（仮称）杉並区子どもの居場所づくり基本方針」の内容も踏まえながら、子育てに対する不安感などを軽減できるような相談支援や、乳幼児親子が気軽に集い、交流ができる居場所を提供していきます。</p> <p>子育てを地域で支えあう、子育て応援券事業や一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業についてデジタル化を進めるなど、利用者の利便性向上に努め、地域で安心して子育てできる環境のさらなる整備・充実を図ります。</p> <p>子どもセンターは、利用者支援事業の実態や法改正を踏まえ、子育て世帯の身近な場所で、きめ細やかに相談に応じ、適切な支援、サービス利用に着実につなげるために、事業のあり方を検討していきます。</p>
--------------------------	--

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 19】【施策名称 安心して子どもを産み育てられる環境の充実】

金額の単位は千円

(00054)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 222	子ども子育てまちづくりの推進			13,194	19,253	32,447	推進（拡充）
2 223	一時預かり事業の運営			170,784	17,998	188,782	現状維持
3 224	つどいの広場の運営			15,688	4,186	19,874	現状維持
4 225	子育て応援券			439,618	56,541	496,159	現状維持
5 231	産前・産後支援			29,221	10,313	39,534	現状維持
6 234	児童手当支給			5,219,183	78,473	5,297,656	推進（拡充）
7 238	子どもの医療費助成			3,055,331	37,811	3,093,142	現状維持
8 249	ファミリー・サポート・センター			14,694	3,348	18,042	現状維持
9 267	子どもセンターの運営			4,396	104,820	109,216	現状維持
10 277	出産・子育て応援交付金			581,016	15,570	596,586	推進（拡充）
11 278	保育所等における子どもの安全対策支援事業			122,686	837	123,523	縮小（廃止）
12 280	多胎児家庭支援事業			12,709	17,111	29,820	現状維持
13 298	子ども・子育てプラザ下高井戸の整備			64,393	1,339	65,732	その他
14 327	妊産婦等健康診査			356,316	14,919	371,235	推進（拡充）
15 328	乳幼児健康診査等			169,919	222,674	392,593	推進（拡充）
16 329	母子に関する相談・講座等			101,310	167,303	268,613	推進（拡充）
17 330	母子保健医療費等助成			31,327	11,120	42,447	現状維持
18 331	自立支援医療（育成）の給付			808	1,256	2,064	現状維持
19 332	療育医療の給付			0	837	837	現状維持
20 333	安心して妊娠・出産できる環境づくり			10,662	5,499	16,161	現状維持
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				10,413,255	791,208	11,204,463	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00055)

施策	20	働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実
目標	06	すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち
施策担当課	保育課	関係課 子ども家庭部管理課 児童青少年課等

施策目標	保育施設や学童クラブの整備が進み、働きながら安心して子育てできる環境が整っています。 保育施設や学童クラブにおいて、子ども一人ひとりの個性や発達段階に応じた質の高いサービスが提供されています。
------	---

活動指標		成果指標	
指標名(1)	保育定員数	指標名(1)	保育所等入所待機児童数
算式・指標説明	翌年4月時点の保育定員数	算式・指標説明	【行政】
指標名(2)	延べ在園児童数	指標名(2)	認可保育所等入所決定率
算式・指標説明	延べ在園児童数	算式・指標説明	認可保育所等入所決定者 ÷ 認可保育所等入所申込者【行政】
指標名(3)		指標名(3)	保育所利用者の満足度
算式・指標説明		算式・指標説明	福祉サービス第三者評価による【区民】
指標名(4)	学童クラブ受入可能枠	指標名(4)	学童クラブ待機児童数
算式・指標説明	4月時点の受入可能枠	算式・指標説明	【行政】
		指標名(5)	学童クラブ利用者の満足度
		算式・指標説明	福祉サービス第三者評価による【区民】
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績		
活動指標	活動指標(1)	1 人	16,404	16,414	16,465	16,271	16,471	
	活動指標(2)	2 人	154,156	135,000	161,073	163,000	163,303	
	活動指標(3)	3						
	活動指標(4)	4 人	5,557	5,975	5,975	6,131	6,287	
成果指標	成果指標(1)	5 人	0	0	0	0	0	0人 令和12年度
	成果指標(2)	6 %	92.0	94.0	96.6	97.0	98.1	100% 令和12年度
	成果指標(3)	7 %	90.0	95.0 以上	93.2	95.0 以上	94.5	95.0% 以上 令和12年度
	成果指標(4)	8 人	242	200	280	150	388	0人 令和12年度
	成果指標(5)	9 %	0.0	95.0 以上	91.4	95.0 以上	93.9	95.0% 以上 令和12年度
	成果指標(6)	10						
施策コスト	事業費	11 千円	35,102,595	36,571,300	35,165,471	37,706,355	36,891,977	特記事項
	人件費	12 千円	7,851,580	7,671,143	7,665,065	7,351,397	7,517,337	
	総事業費 (11+12)	13 千円	42,954,175	44,242,443	42,830,536	45,057,752	44,409,314	
	国・都からの補助金等	14 千円	17,468,141	17,134,576	16,854,921	17,215,889	17,475,213	
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %			0.3	1.8	3.7	
	人件費比率 (12÷13)	16 %	18.3	17.3	17.9	16.3	16.9	

<p>課題・分析</p>	<p>待機児童ゼロの7年連続達成及び保育需要の伸びが鈍化している状況を踏まえ、今後は、原則として新たな施設整備は行わないこととしています。ただし、年度途中の認可保育所申込者数は増加しているため、必要なタイミングで保育が受けられる環境の充実を図る必要があります。保育の質の向上では、令和5年度から中核園を7園から10園へ拡大しましたが、今後、この取組の検証を図る必要があります。多様なニーズに対応した保育サービスの推進では、就労等の有無に関わらず保育所を利用したいというニーズへの対応に関して、国のことも誰でも通園制度等の試行を行い検証していきます。学童クラブの整備・充実については、学童クラブの需要増加のため、学童クラブの小学校内等への備等に取り組んでいますが、小学校児童数の増加により、学校内に学童クラブに供するスペースを見出せないなど、受入枠拡大の取組の即時実施が難しい地域に集中して多くの待機児童が発生する傾向があり、全体として待機児童が増加しています。</p>
<p>施策の成果</p>	<p>令和6年4月に7年連続で「待機児童ゼロ」を達成するとともに、認可保育所入所決定率は98.1%となり、希望するすべての子どもが認可保育所に入園できる環境をおおむね実現しました。また、令和6年度の区立保育園1園の民営化及び指定管理園1園の私立保育園への転換の準備を進めました。保育の質の向上では、区立保育園の園長経験者及び心理専門職が定期的又は随時に保育施設を訪問し、細やかな指導やサポートを行うとともに、中核園の取組により保育施設間の連携・情報共有等の促進や地域の保育施設全体の保育内容の向上を図りました。多様なニーズに対応した保育サービスを推進するため、令和5年度から区立保育園・子供園計3園で登降園管理アプリケーションの試験的導入を実施しました。これらの取組により、令和5年度の保育園サービス第三者評価による保育所利用者満足度は94.5%と、前年度比で1.3ポイント上昇し、計画目標値に近い値となりました。学童クラブの整備・充実では、学校改築に合わせた整備等により、令和6年4月に向けて、151人受入枠を拡大しましたが、需要の大幅な増加もあり、結果として、待機児童は108人増となりました。令和4年度に開始した第三者評価では、利用者満足度が目標値を下回りましたが、令和4年度比で2.5ポイント上昇しました。また、令和6年4月に向けて、入退室管理アプリケーションの導入準備を進めました。</p>
<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>今後の進め方 保育需要の伸びは鈍化しているものの、年度途中の認可保育所等利用申込者数は増加していることから、既存の保育施設に加え、ベビーシッター利用支援の仕組みも活用しながら、必要な時期から保育を受けられる環境の一層の充実を図ります。保育の質の向上では、引き続き保育施設の巡回指導や訪問等を行うとともに、10園に指定拡大した中核園の取組についての検証を行い、更なる取組の充実に向けて検討していきます。多様なニーズに対応した保育サービスの推進では、保護者の就労等の有無に依らずに保育所等を利用できる「子ども誰でも通園制度」について試行実施の検証も踏まえて、令和8年度の本格実施に向けた検討を進めていきます。また、医療的ケア児の増加に伴い、令和7年度から障害児指定園の2園について、医療的ケア児の種別や年齢を限定せず受け入れるための職員体制や準備を進めていきます。学童クラブの整備・充実では、令和7年1月に策定予定の「(仮称)杉並区子どもの居場所づくり基本方針」を踏まえて、学童クラブ整備等の方向性を定めていきます。また、令和6年度から、入退室管理アプリケーションを導入し、保護者の安心と利便性の向上を図るとともに、福祉サービス第三者評価などを活用した質の充実に資する取組を進めていきます。</p>

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 20】【施策名称 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実】

金額の単位は千円

(00055)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 240	保育園運営			1,612,452	5,101,828	6,714,280	現状維持
2 241	障害児保育			7,644	504,573	512,217	推進（拡充）
3 242	保育園等における育児支援			311	6,274	6,585	現状維持
4 243	私立認可保育所			27,118,200	76,260	27,194,460	推進（拡充）
5 244	保育相談・利用調整事務			22,102	192,162	214,264	現状維持
6 245	認証保育所運営			187,908	7,199	195,107	縮小（廃止）
7 246	家庭福祉員			42,218	14,482	56,700	現状維持
8 247	グループ保育室の運営			32,038	7,283	39,321	現状維持
9 248	私立幼稚園等の支援			1,836,360	44,657	1,881,017	推進（拡充）
10 250	病児・病後児保育			150,540	19,156	169,696	推進（拡充）
11 253	学童クラブ事業			1,346,285	891,068	2,237,353	推進（拡充）
12 256	定期利用保育事業等			150,590	2,344	152,934	縮小（廃止）
13 257	杉並区保育室の運営			223,005	108,590	331,595	縮小（廃止）
14 258	子供園運営			104,793	175,406	280,199	推進（拡充）
15 264	地域型保育事業			2,096,198	55,941	2,152,139	現状維持
16 265	巡回指導・巡回訪問			23,455	78,463	101,918	現状維持
17 269	保育施設整備事業者等の選定			834	1,005	1,839	縮小（廃止）
18 283	保育施設の維持管理			615,020	167,446	782,466	推進（拡充）
19 287	保育施設建設助成			298,634	26,452	325,086	縮小（廃止）
20 288	保育施設の整備			27,474	13,645	41,119	推進（拡充）
21 289	園庭確保支援			2,552	502	3,054	現状維持
22 290	高円寺東保育園の移転整備			135,300	6,027	141,327	現状維持
23 291	学童クラブの整備			149,682	2,679	152,361	推進（拡充）
24 292	富士見丘小学校学童クラブの整備			122,903	1,339	124,242	その他
25 294	天沼保育園の移転整備			233,786	5,106	238,892	その他
26 295	高円寺北子供園の改修			174,489	6,111	180,600	その他
27 296	杉二学童クラブの整備			177,204	1,339	178,543	その他
28	以下再掲事業分の評価表						
29 254	児童健全育成事業						
30 468	就学前教育						
31							
32							
33							
34							
35							
合計				36,891,977	7,517,337	44,409,314	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00056)

施策	21	障害児支援の充実と医療的ケア児の支援体制の整備
目標	06	すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち
施策担当課	障害者施策課	関係課 保育課 児童青少年課 特別支援教育課

施策目標	障害児が、乳幼児期から学校を卒業（18歳まで）するまで切れ目のない支援（療育等）を身近な地域で受けられ、安心して生活をしています。 就学前から学齢期までのライフステージに応じて、医療的ケア児に対する支援が切れ目なく適切に行える環境が整っています。
------	--

活動指標		成果指標	
指標名（1）	相談・検査実施延べ件数	指標名（1）	療養が必要な未就学児の区内事業所通所率
算式・指標説明	専門職が行った相談、検査の延べ件数	算式・指標説明	区内事業所通所者数÷通所者数【行政】
指標名（2）	児童発達支援支給決定者数	指標名（2）	保育所等への訪問支援件数
算式・指標説明		算式・指標説明	【行政】
指標名（3）	放課後等デイサービス支給決定者数	指標名（3）	重症心身障害児対応型放課後等デイサービス事業所利用者数
算式・指標説明		算式・指標説明	【行政】
指標名（4）	医療的ケア児の区立施設での受入れ施設数	指標名（4）	
算式・指標説明	医療的ケア児の区立保育園、子供園、学童クラブ、学校での受入れ施設数	算式・指標説明	
		指標名（5）	
		算式・指標説明	
		指標名（6）	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績			
活動指標	活動指標（1）	1 件	2,742	3,000	2,648	3,000	2,568		
	活動指標（2）	2 人	1,156	1,173	1,222	1,300	1,266		
	活動指標（3）	3 人	430	540	474	500	530		
	活動指標（4）	4 施設	0	0	7	8	12		
成果指標	成果指標（1）	5 %	91.6	95.0	93.3	95.0	93.9	100%	令和12年度
	成果指標（2）	6 件	328	300	302	350	472	450件	令和12年度
	成果指標（3）	7 人	24	40	33	40	45	85人	令和12年度
	成果指標（4）	8							
	成果指標（5）	9							
	成果指標（6）	10							
施策コスト	事業費	11 千円	1,418,892	1,628,949	1,586,528	1,903,781	1,819,491	特記事項 障害児通所支援サービスについて、児童発達支援、放課後等デイサービス事業所の新規開設により利用者が増えたことによる経費の増。児童発達相談係のウェルファーム杉並への移転に伴う改修経費の増。	
	人件費	12 千円	429,789	433,867	446,576	455,748	461,528		
	総事業費 (11+12)	13 千円	1,848,681	2,062,816	2,033,104	2,359,529	2,281,019		
	国・都からの補助金等	14 千円	1,129,269	1,147,821	1,217,803	1,223,546	1,428,442		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %			10.0	14.4	12.2		
	人件費比率 (12÷13)	16 %	23.2	21.0	22.0	19.3	20.2		

<p>課題・分析</p>	<p>身近な地域で療育が必要な児童が速やかに療育先につながるよう、区内の児童発達支援及び放課後等デイサービスの事業所の開設を進め、受け入れ体制を確保する必要があります。区内の児童発達支援事業所と連携して、こども発達センターは個別支援と保育所等訪問支援により、区内児童発達支援事業所と連携して、障害のある子どもが安心して地域で生活できるよう、支援の質の向上に取り組む必要があります。医療的ケア児支援検討部会では、テーマごとに関係機関での検討を行うことで、関係機関の連携が進んでいます。今後は、医療的ケア児だけでなく障害児全体について協議の場が求められていることから、協議対象の拡大の検討が必要です。</p> <p>中学生以降の障害児は放課後等デイサービスを利用していますが、利用枠の確保が困難な状況であることから、安定した放課後の居場所の確保に向けた検討を進める必要があります。</p>
<p>施策の成果</p>	<p>児童発達相談係は、令和6年3月にウェルファーム杉並に移転し相談業務を1か所に集約したことに、機能的に相談業務を実施することが可能となり、初回面談までの期間短縮など、乳幼児親子がより相談しやすい環境が整いました。療育支援が必要な児童を身近な地域で速やかに療育先につなげるため、児童発達支援事業所に区独自の運営助成を行い、区内の障害児等の療育枠の確保に努めました。こども発達センターでは児童発達支援事業を利用する子どもの保護者に対し、講演や体験型の講座（3講座）を開催し、発達課題の理解促進に取り組むとともに、支援者向けに摂食・嚥下の支援力向上を図る講座を開催しました。</p> <p>重症心身障害児放課後等デイサービスにおいて、医療的ケア児を受け入れるための看護師を人員基準以上に配置する場合の人員費補助を区独自に行い、区内3事業所が活用しました。</p> <p>年齢期の発達支援事業では、発達支援を必要とする児童のニーズに対し支援先が不足しているため、公募により新規の委託事業所を1所増やし、発達障害児支援の充実に努めました。</p> <p>医療的ケア児の新たな相談支援体制として、令和5年4月から医療的ケア児等コーディネーターを配置するなど、医療的ケア児の実態把握やきめ細やかな相談、福祉サービスを利用するケースを相談支援専門員につなぐ仕組み等について、一層の充実を図りました。</p>
<p>改善・見直しの方向 中長期</p> <p>今後の進め方</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>拡充</p> <p>児童発達支援及び放課後等デイサービスについて、計画的に事業所の開設を進めることで、療育支援が必要な児童が身近な地域で速やかに療育先につながるよう、区内の受け入れ枠数の拡大を図ります。重症心身障害児放課後等デイサービスについて、新入生の利用見込み等のサービス需要に対して計画的に事業所の開設を進めていき、医療的ケアが必要な重症心身障害児等が安心して過ごすことができる放課後等の居場所の確保を図ります。</p> <p>中学生以降の放課後の居場所の確保について、児童青少年課、特別支援教育課など関係各課と連携を図りながら、令和8年度の事業実施に向けて準備を進めていきます。</p> <p>こども発達センターでは、地域の保育園等に対して障害に対する理解の増進や困難事例に対する助言を適切に行う人材を育成するため、外部講師による事例研修を計画し、支援力向上に取り組めます。また、地域における障害児支援の質の向上を図るため、区内の児童発達支援事業所を訪問し、支援技術の向上に資する助言を行う研修を実施します。</p> <p>医療的ケア児の相談支援では、併行通園の実施にあたり、障害に応じた保育園への支援や通園先の確保、相談の一層の充実が必要であり、関係部署（保健センターや保育課）と連携しながら、専門的な療育を提供する体制整備を図ります。</p>

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 21】【施策名称 障害児支援の充実と医療的ケア児の支援体制の整備】

金額の単位は千円

(00056)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 260	障害児通所給付			1,535,351	33,484	1,568,835	推進（拡充）
2 262	障害児利用者負担軽減			209	419	628	現状維持
3 263	障害児発達相談			83,715	87,142	170,857	現状維持
4 266	重症心身障害児通所事業			92,477	5,023	97,500	推進（拡充）
5 270	こども発達センター運営			76,806	309,194	386,000	現状維持
6 279	医療的ケア児の相談支援体制の整備			2,048	8,374	10,422	推進（拡充）
7 286	こども発達センターの維持管理			28,885	17,892	46,777	現状維持
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,819,491	461,528	2,281,019	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--